

長野県とその周辺の地震活動

(令和7年7月)

令和7年8月29日

長野地方気象台

【地震活動概況】

1. 長野県およびその周辺

7月に、県内の震度観測点で震度1以上を観測した地震は8回（6月：2回）でした。7月の県内の最大震度は、15日22時25分 長野県南部の地震により売木村で観測された震度2でした。新潟県上越地方で地震活動がやや活発となりましたが、震度1以上を観測する地震はありませんでした。詳細は「表2 7月に県内で震度1以上を観測した地震と各地の震度」を参照してください。

表1 県内の震度別回数表（7月および2025年累計）

	震度1	震度2	震度3	震度4	震度5弱	震度5強以上	計
2025年7月	7	1	0	0	0	0	8
2025年累計	73	21	4	2	1	0	101

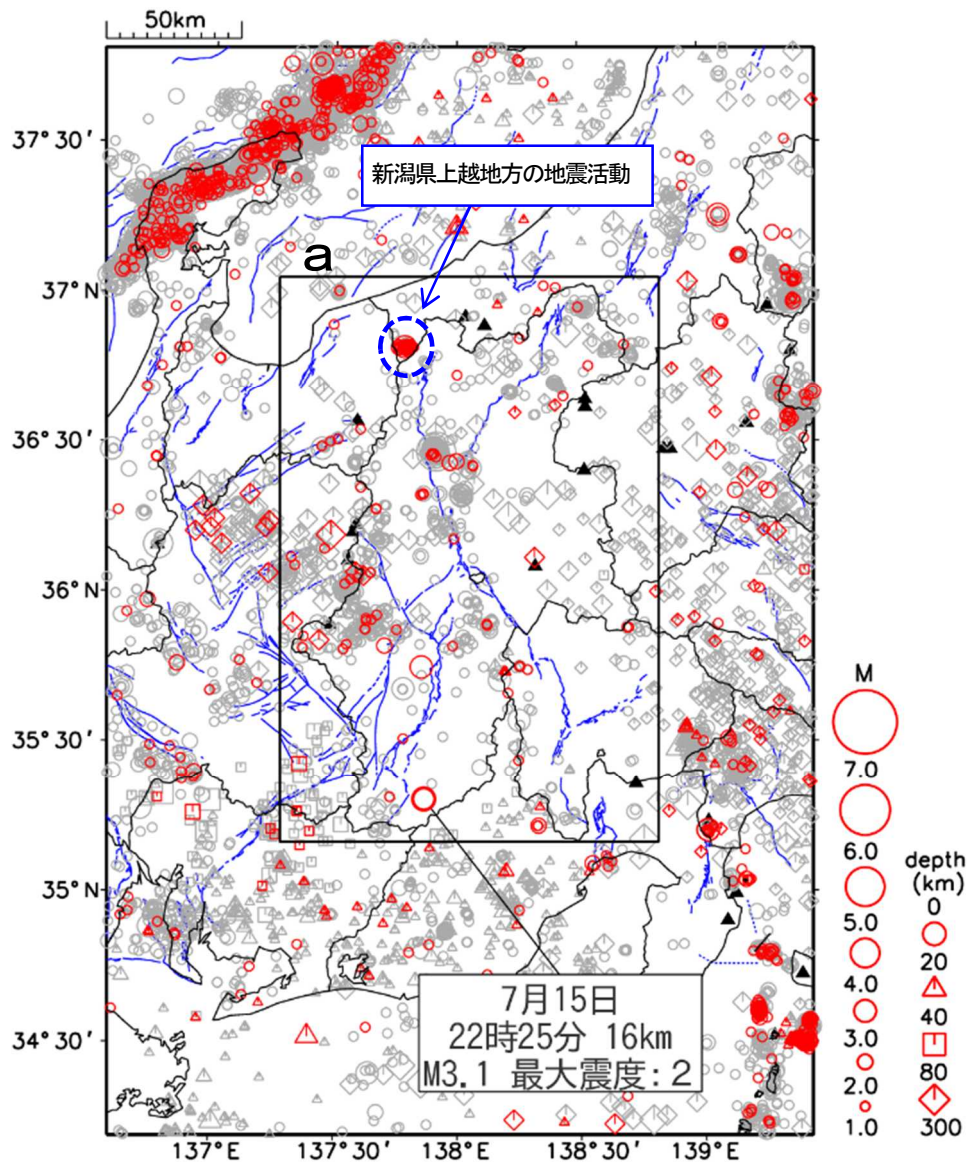


図1 震央分布図

(2024年8月1日～2025年7月31日、深さ0～300 km、M \geq 1.0)

2025年7月の地震は赤色で示しています。長野県において最大震度を観測した地震に吹き出しを付けています。青色の線は地震調査研究推進本部の長期評価による活断層を示します。また、▲は活火山を示します。

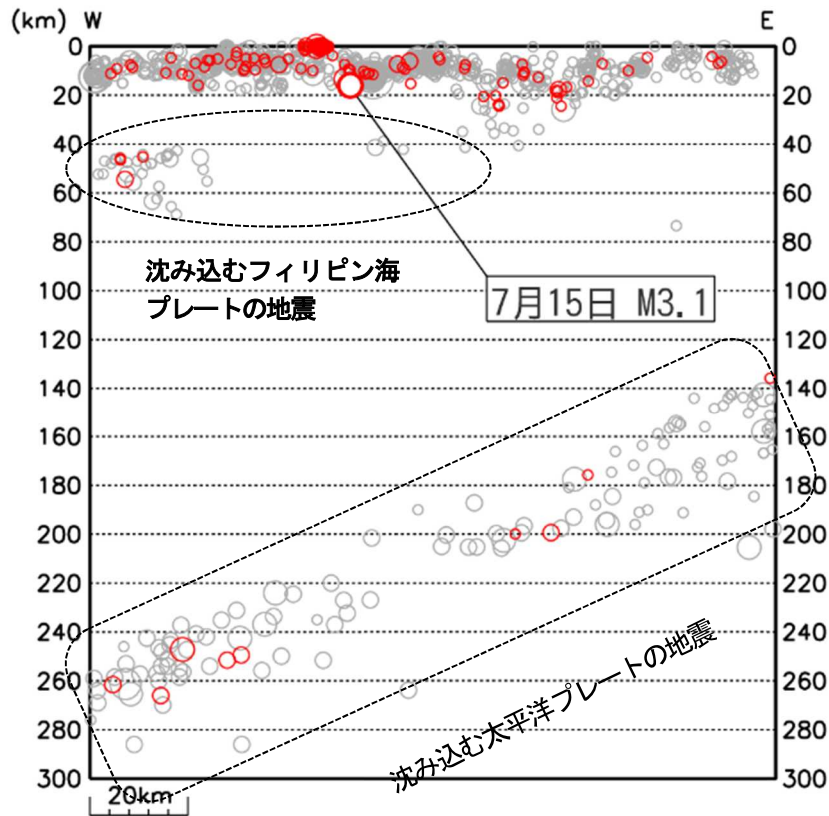


図2 東西断面図（図1の領域a内）
 丸の大きさはマグニチュードの大きさを表しています。
 2025年7月の地震は赤色で示しています。

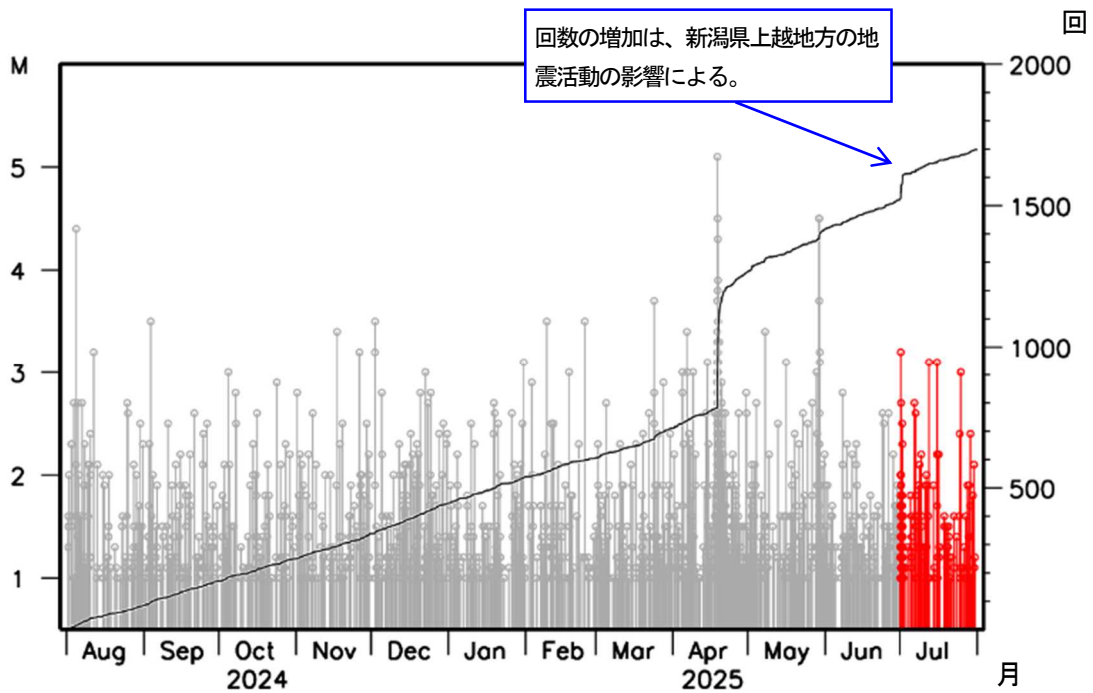


図3 地震活動経過図及び回数積算図（図1の領域a内）
 地震発生日時と、マグニチュードの大きさを丸の付いた縦棒で表しています。横軸は年月で、
 マグニチュードの目盛を左側に示します。2025年7月の地震は赤色で示しています。折れ線グ
 ラフは地震の積算回数を表し、目盛を右側に示します。

表2 7月に県内で震度1以上を観測した地震と各地の震度

No.	年月日	時分	震央地名	緯度	経度	深さ	M
1	2025年07月01日	23時57分	長野県中部 長野県 震度 1：麻績村麻*, 筑北村坂井, 筑北村西条*, 筑北村坂北*	36° 26.2' N	137° 59.8' E	6km	M2.3
2	2025年07月05日	03時14分	福島県沖 長野県 震度 1：長野南牧村海ノ口*	36° 41.9' N	142° 02.6' E	18km	M4.9
3	2025年07月15日	22時25分	長野県南部 長野県 震度 2：売木村役場*	35° 18.5' N	137° 51.9' E	16km	M3.1
4	2025年07月15日	23時47分	茨城県北部 長野県 震度 1：茅野市葛井公園*, 長野南牧村海ノ口*	36° 27.6' N	140° 36.7' E	56km	M4.9
5	2025年07月24日	17時47分	新潟県上中越沖 長野県 震度 1：信濃町柏原東裏*	37° 13.1' N	137° 59.9' E	26km	M3.7
6	2025年07月25日	10時21分	長野県南部 長野県 震度 1：木曾町新開*	35° 45.1' N	137° 51.2' E	14km	M3.0
7	2025年07月28日	18時56分	長野県中部 長野県 震度 1：筑北村坂井	36° 25.4' N	138° 03.8' E	4km	M1.9
8	2025年07月30日	08時24分	カムチャツカ半島東方沖 長野県 震度 1：諏訪市湖岸通り, 諏訪市高島*	52° 30.6' N	160° 19.4' E	35km	Mw8.8

*の地点は、地方公共団体(長野県、松本市、大町市、栄村)または国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点です。

30日カムチャツカ半島東方沖の地震の震源要素は、米国地質調査所(USGS)によるものです(2025年8月6日現在)。ただし、Mwは気象庁によるモーメントマグニチュードです。

各地の震度は、気象庁ホームページの「震度データベース検索」でも検索することができます。

<https://www.data.jma.go.jp/svd/eqdb/data/shindo/index.php>

2. 長野県内で震度を観測した主な地震

令和7年7月15日 長野県南部の地震

15日22時25分 長野県南部の地震(深さ16km、M3.1)により、売木村で震度2を観測しました。



図4 7月15日 長野県南部の地震の震度分布図(地点別)

令和7年7月30日 カムチャツカ半島東方沖の地震

カムチャツカ半島東方沖の地震（深さ 35km、Mw8.8）*により、北海道で震度2を観測したほか、北海道から九州地方にかけて震度1を観測した地点がありました。長野県内では諏訪市で震度1を観測しています。

この地震により、岩手県の久慈港で1.4m、鹿児島県の奄美市小湊で0.6m（観測値はいずれも速報値）の津波を観測するなど、太平洋沿岸を中心に北海道から沖縄県にかけて広い範囲で津波を観測しました。

日本国内では、津波から避難中の事故、避難所での転倒などにより死者1人、負傷者12人の被害が生じています。（内閣官房長官記者会見および総務省消防庁による。被害人数は令和7年8月1日08時現在）

※震源要素は、米国地質調査所（USGS）によるものです（2025年8月6日現在）。ただし、Mwは気象庁によるモーメントマグニチュードです。

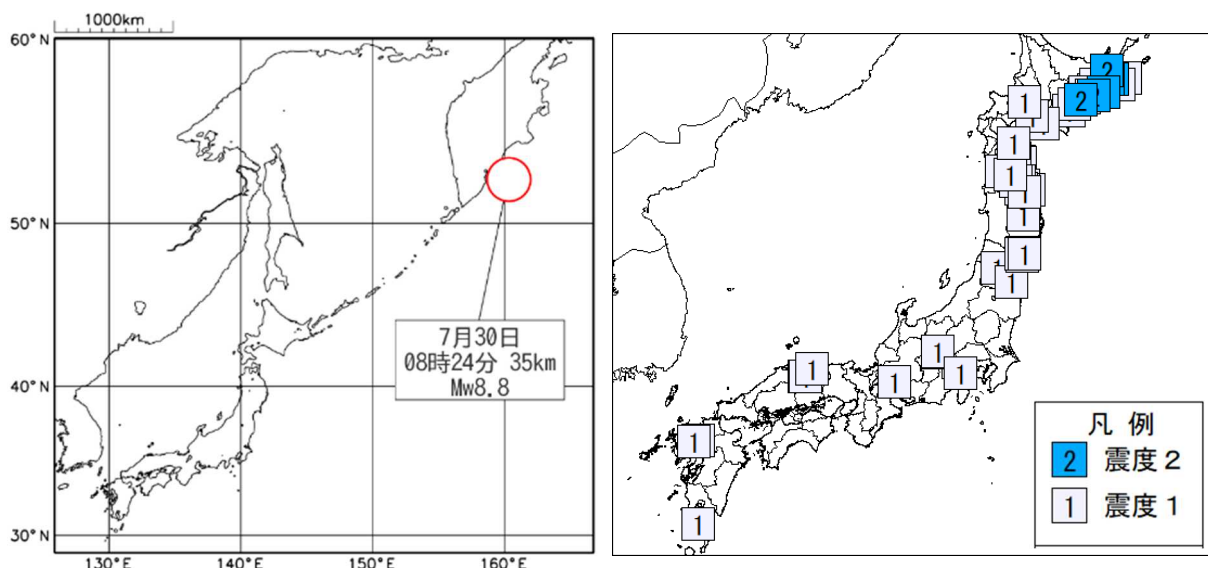


図5 7月30日カムチャツカ半島東方沖の地震
（左：震央位置図、右：震度分布図（地点別））

【南海トラフ沿いの地震に関する評価検討会および地震防災対策強化地域判定会】

評価検討会および判定会は令和7年8月7日に行われています。現在のところ、南海トラフ沿いの大規模地震の発生の可能性が平常時と比べて相対的に高まったと考えられる特段の変化は観測されていません。

・詳細はこちらから <https://www.data.jma.go.jp/svd/eww/data/nteq/index.html>

南海トラフ沿いの大規模地震（M8～M9クラス）は、「平常時」においても今後30年以内に発生する確率が80%程度であり、昭和東南海地震・昭和南海地震の発生から約80年が経過していることから切迫性の高い状態です。

本資料中、マグニチュードをMと略記しています。

本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、EarthScope Consortiumの観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。

本資料は速報資料です。後日内容を変更する場合があります。

「長野県とその周辺の地震活動」は、長野地方気象台ホームページに掲載しています。

長野地方気象台 <https://www.data.jma.go.jp/nagano/>

問い合わせ先：長野地方気象台 地震担当（026-232-3773）

一口メモ

津波警報・注意報の種類と発表される津波の高さについて

気象庁は、地震が発生した時には地震の規模や位置をすぐに推定し、これらをもとに沿岸で予想される津波の高さを求め、地震が発生してから日本近海では約3分を目標に、海外では震源地周辺の潮位データ等も考慮し日本に到達する数時間前を目途に、大津波警報、津波警報または津波注意報（以下「津波警報・注意報」という。）を発表します。

予想される津波の高さは、通常は5段階の数値で発表します。ただし、地震の規模（マグニチュード）が8を超えるような巨大地震に対しては、精度のよい地震の規模をすぐに求めることができないため、その海域における最大の津波想定等をもとに津波の高さを、「巨大」や「高い」という非常事態であることを伝える言葉で最初の大津波警報・津波警報を発表します。

種類	発表される津波の高さ		想定される被害と取るべき行動
	数値での発表 予想される津波の高さ区分	巨大地震の場合 の発表	
大津波警報	10m超 10m < 予想される津波の最大波の高さ	巨大	巨大な津波が襲い、木造家屋が全壊・流失し、人は津波による流れに巻き込まれます。 沿岸部や川沿いにいる人は、 ただちに高台や避難ビルなど安全な場所へ避難 してください。
	10m 5m < 予想される津波の最大波の高さ ≤ 10m		
	5m 3m < 予想される津波の最大波の高さ ≤ 5m		
津波警報	3m 1m < 予想される津波の最大波の高さ ≤ 3m	高い	標高の低いところでは津波が襲い、浸水被害が発生します。人は津波による流れに巻き込まれます。 沿岸部や川沿いにいる人は、 ただちに高台や避難ビルなど安全な場所へ避難 してください。
津波注意報	1m 0.2m ≤ 予想される津波の最大波の高さ ≤ 1m	表記しない	海の中では人は速い流れに巻き込まれ、また、養殖いかだが流失し小型船舶が転覆します。 海の中にいる人はただちに海から上がって、海岸から離れてください。

○震源が陸地に近いと津波警報・注意報が津波の襲来に間に合わないことがあります。強い揺れや弱くても長い揺れを感じたときは、すぐに避難を開始しましょう。

○津波は長い時間くり返し襲ってきます。津波警報・注意報が解除されるまでは、避難を続けましょう。

詳しくは、気象庁 HP『津波警報・注意報、津波情報、津波予報について』をご覧ください。

<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/knownow/jishin/joho/tsunamiinfo.html>